

ある6月の、とても暑い日でした。テレビをつけると、「北海道にヒグマ出没」というニュースをやっていました。「クマが子どもを産む時期はちょうど今ごろなのになぜだろう」と、私は思いました。そこで父に聞いてみました。すると父は、「人間が木を切ったりすると動物が住む森が減っていく。また、食べ物がなくなるから、人間がいる街におりてくるんだよ。」と言いました。私はなるほど、と思いました。ですが理由はそれだけなのかと不思議に思い、次はインターネットで調べることにしました。すると、「気温がだんだん上昇し、動物の動きが活発になっている。」とも書かれていました。そこで私は地球温暖化が関係していると感じました。

現在、地球温暖化は世界中でとても深刻な問題とされています。その中でもたくさんの問題がありますが、一番の課題となっているのは、やはり、気候変動でしょう。気候変動は、気温および気象パターンの長期的な変化を指します。気候変動の主な原因は、化石燃料です。化石燃料を燃やすと、温室効果ガスが発生し、地球を覆う毛布のように太陽の熱を閉じこめ、気温が上昇します。最近暑くなっているのは、これが理由でもあり、過去千四百年の中で最も暖かくなっているのです。特に日本は世界で5番目に多く温室効果ガスを排出しているのです。

では、このままでは何がいけないのでしょうか。このままで、二千百年には日本の九割の砂浜が消滅すると言われていています。また、伝染病などの病気にかかると亡くなる可能性も少なくありません。結局は、めぐりめぐって私たちの方にかえってくるというわけなのです。

では、どうすれば良いのでしょうか。解決方法はたくさんありますが、私が一番初めにだれにでもできると思うのは、マイボトル、マイバッグの持参です。マイボトル、マイバッグの持参、これは買い物をするときに、「マイバッグなどを持ち歩こう」というものです。マイバッグを持つことで有料のレジぶくろを買わなくて良いのです。だから使うお金は減りません。「そんなの少しのお金しか使わないからいいじゃないか」と思うかもしれませんが、ですが、週に3回買い物をしていると考えてみましょう。レジぶくろが3円だったとして、一ヶ月は約4週間なので3円×3回×4週で36円になります。これが1年になると、36円×12ヶ月で432円も損することになります。「ちりも積もれば山となる」というでしょう。それと同じで、少しのお金でもむだにしないことが大切なのではないのでしょうか。また、レジぶくろはポリエチレンやポリプロピレンというプラスチックの一種なので、捨てたレジぶくろを燃やして出る二酸化炭素も減ると思うし、ゴミを海に捨てることもなくなると思うので、魚や動物の害にもならないと思います。マイボトルも同じです。だから、マイボトルやマイバッグを持つことは環境にもやさしいのです。

そもそも、地球温暖化は人間が引き起こしたもののなので、人間がなおしていくべきだと私は思っています。一人一人の小さな心がけが一つの大きなものとなって地球をつくっていると感じました。だから、みんなで環境を整えて、明るい社会をつくっていきたいです。